

経営に資する 知的財産セミナー



開発テーマの抽出から
製品化までの過程における
知財の活用

in MITOYO



**参加
無料**

**事前
申込制**

- ? 新事業を展開しようとしている方
- ? これから事業を立ち上げようとしている方
- ? 自社事業をアピールするヒントを得たい方
- ? 働きがいのある職場環境をつくるヒントを得たい方

こんな方に
おすすめ!

日時 **令和元年11月19日(火)**
15:30~17:30 (受付15:00~)

会場 **三豊市役所 危機管理センター 201・202会議室**
香川県三豊市高瀬町下勝間2373番地1

日本弁理士会四国会
副会長・弁理士

お客様に寄り添うことを第一に努めている、博士号をもつ弁理士

小笠原 宜紀 (おがさわら よしのり)氏



1969年愛知県生まれ。愛媛在住。
 博士号(工学)取得、材料の研究者、特許事務所の勤務弁理士を経て、2007年に妻の故郷である四国中央市に小笠原国際特許事務所を開設。
 四国経済産業局が委託元となった平成20年度・経営に資する知財戦略策定支援事業の専門家人材として採用され、支援対象企業における知財戦略の立案・策定に従事した。
 また、知的財産の知識を若い世代に広めるべく、高専や大学で知的財産の教育に取り組み、特許庁主催の Patent コンテストの委員も務める。
 2016年弁理士知財キャラバン履修支援員(中小企業に対する知財支援員制度)認定。

講師プロフィール

中小企業の経営に役立つ知財活用を提供

多くの中小企業が抱える問題点として、限られた開発体制の中で、次なるヒット製品を生み出す体制や、限られた経営資源を何に選択・集中すべきかを判断するための体制が不十分ということがあるのではないのでしょうか。

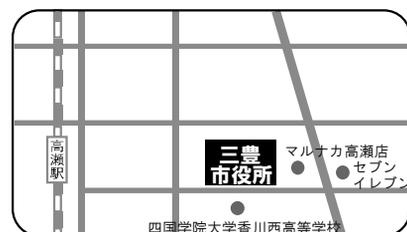
今回のセミナーでは、開発テーマの抽出から製品化までを有効に進めるための社内体制を構築する具体例を提案します。とくに、製品の保護に関する知財の活用と、知財の創造に関する社内体制、そのための効率的な弁理士との関係構築について言及します。

日時

令和元年**11月19日**(火) 15:30~17:30 (受付15:00~)

三豊市役所危機管理センター201・202会議室

香川県三豊市高瀬町下勝間2373番地1



プログラム

15:30 開会挨拶

15:35 講演「開発テーマの抽出から成果までの過程における知的財産」
講師: 弁理士 小笠原 宜紀 氏

16:35 パネルディスカッション

パネリスト 弁理士 小笠原 宜紀 氏、弁理士 上岡 将人 氏
コーディネーター 弁理士 中井 博 氏

17:25 閉会挨拶

参加申込書

FAX 03-3581-7420 又は <https://goo.gl/forms/gtnh1xTUKBBjAHHx1>
<http://urx.blue/Q3FY>



※上記QRコードを読み込み、アクセスしてお申込ください。

お申込み方法は

FAX・WEBで「日本弁理士会四国会」までお申込みください。
※下記ご記入のうえ、そのままお送りください。

会社名		お役職	
お名前		参加人数	名
ご住所	〒 -		
連絡先	TEL:	E-mail:	

◆お預かりした個人情報は、セミナー以外には使用いたしません。